

ぼらんていあ情報

編集・発行

米子市ボランティア協議会 / 米子市ボランティアセンター

レイアウト

米子ワークホーム

助成金情報

8月号でお知らせしましたが、募集締切が変更になりました。

令和2年度 コロナに負けない！とっとり絆事業補助金

新型コロナウイルス感染症防止対策により生活に困りごとが生じている方々を支援するために、個人、団体又は企業がボランティア活動を行う場合に助成します。(予算額に達したら終了します。)

なお、助成対象となるボランティア活動は、三密(密閉空間、密集場所、密接場面)を避け、感染拡大予防対策例(ガイドライン)に基づき実施される活動とします。

■募集締切 令和3年1月29日(金)

※活動を開始する日の14日前までに申請してください。

■実績報告 補助事業の完了又は中止若しくは廃止の日から20日を経過する日又は令和3年3月5日のいずれか早い日までに行ってください。

■申請できる方 県内ボランティア(非営利)活動に取り組む個人、団体、企業(※ボランティア活動保険等に加入したうえで活動を行ってください)。

【申請できる団体や企業の例】

- ・ NPO、ボランティアサークル、住民団体の実行委員会等の非営利公益活動団体
- ・ 自治会、老人クラブ、子ども会などの地域住民組織
- ・ 企業(社会貢献として行う非営利活動に限ります) など

■補助率および補助上限額

- ・ 補助率 10/10
- ・ 補助上限額 10万円

■想定される実施例

- ・ マスクを作成し、地域・学校・施設などへの配布
- ・ 食事づくりが困難な方等のための配食支援
- ・ 必要物資の買い物支援など

※家族、親戚を対象とした活動は補助対象となりません。
※支援活動を行う際には、原則として支援対象者の意向を確認してください。

■申請方法 申請書、事業計画書、収支予算書等を、鳥取県地域づくり推進部県民参画協働課まで持参、郵送又は「とっとり電子申請サービス」で提出してください。(詳しくは県民参画協働課のホームページをご覧ください。)

■問い合わせ・申請先 鳥取県地域づくり推進部 県民参画協働課(ボランティア・協働担当)

〒680-8570 鳥取市東町1丁目220 (県庁本庁舎1階)
TEL 0857-26-7071 FAX 0857-26-8112

電子メール kenminsankaku@pref.tottori.lg.jp

高校生ボランティアリレー

私たち米子南高校 JRC 部は、春から秋にかけて『福島ひまわりプロジェクト』という活動を行ってきました。畑を耕す作業から始め、草抜き、種まき、苗植え、水やりといった作業をし、無事にきれいなひまわりを咲かせることができました。その後種を収穫し、福島県の復興を願ってその種を福島に送り返しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、毎年行っていた活動などはできなくなり制限も増えましたが、そんな状況の中で少しでも誰かのためになるような活動を行うことができて良かったです。

鳥取県立米子南高等学校 JRC(青少年赤十字)部
内藤 美空、塚田 くるみ



ぼらんていあ写真館



11月6日、第61回鳥取県身体障がい者福祉大会がさなめホールにて行われました。来館者全員に検温と手指消毒の徹底。例年ボランティアとして参加している私達もマスクをした上に、フェイスシールドを着けての受付は初体験でした。

コロナ禍での大会でしたが、ケガ等もなく無事終了することができました。

手の会 妹尾 二三子



わたしも「わ」の中へ
あなたも



米子市 ボランティア 協議会だより

【役員会のご報告】

来年度の米子市ボランティア協議会の活動に向けて

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、主催事業（米子市福祉のつどい〜1000人ウォーク）、ミニぼらんていあ祭）及び総会、代表者会議などの活動を控えております。『ぼらんていあ情報』誌は印刷への参加は取りやめ、編集作業のみを行っています。

新型コロナウイルス感染症はまた広がりを見せており、来年度はどのような状況になっているか、まったく未知数ではありますが、来年度の活動に向け、9月17日に、役員会を開きました。その結果、

● 全般的に例年通りの活動をしていく。
● 主催事業に関しては、参加者・関係者すべて人の安全が第一のため、新型

コロナウイルス感染症等の状況を見ながら、適宜、活動内容や計画を修正していく。

この原案を、各団体の皆さまに検討していただくため、本来ならば代表者会議を行うべきですが、今回は郵送にて行わせていただきました。

10月上旬に発送しており、11月末を締め切りとし、各団体からのご意見をお待ちしているところです。

さまざまなお意見があるかと思えますので、いただきましたご意見を、今一度、役員会で検討し、来年度の総会にご提案させていただければと思っております。

米子市ボランティア協議会は、日ごろは別の活動を行っている団体が一緒に活動することで連携を育み、いざというときに大きな力が発揮できることを目指しています。まだまだ先の見えない状況ですが、30年以上の長きにわたって培ってきたものを大切に、困難な状況に屈することなく、ボランティアの心を、ボランティアの連携を未来につなげていけることを願っています。

米子市ボランティア協議会

会長 中村 富士子

活動報告

アクアスロン皆生大会に参加して

コロナ禍で各種行事が中止される中、第14回大会が規模を縮小して開催されました。事前より、検温など体調チェックして、当日会場に行きました。

受付で私達は救護班として活動して欲しいとの事で驚きました。テントに行くこと救急用品も簡易ベンチも準備してあり安心しました。

今年は「ラン」のみで4つのコースに分かれて順次出発です。障がいに応じて補助員や伴走者を選び、運動を継続してきた人達です。

親子ともども手を取りあって、ゴールする姿に感動し、大きな拍手を送りました。

終盤、ゴール後に体調不良になった方もおられました。大きなケガもなく、初めて参加した新入会員にとっても、この大会に参加したことは良い経験になったのかな…と思いつつ、帰路につきましました。

西部看護
赤十字奉仕団
加藤 節子



ボランティアデータ

9月1日～10月31日

新規個人登録	2人
新規団体登録	0団体
依頼（要請・お願い）	2件
相談（助言・情報提供）	13件
コーディネート	0件
（うち活動団体 / 0団体、個人 / 0人）	
※センターを通して行われたデータです。	
登録	4,875人
登録グループ	122団体
令和2年10月31日現在	

うごき

9月16日～11月15日

9月

- ◆17日…役員会（中村、岩浅、川端、友松、辻、若月）
- ◆25日…米子市まちづくり活動支援交付金審査委員会（小磯）
- ◆29日…情報誌印刷（友松）
鳥取県ボランティア・市民活動センター運営委員会（中村）

10月

- ◆11日…全日本Challengedアクアスロン皆生大会（手の会、ザカリア手話サークル、西部看護赤十字奉仕団）
- ◆20日…誌面打合せ（友松）

11月

- ◆13日…米子市交通バリアフリー推進協議会（塚根、幡原）
米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会に関わる個別検討会（中村）



**令和2年度
レクリエーション講座**

コロナ禍でも、地域活動やサロン活動で活用できるレクリエーションをご紹介します！

皆さんのご参加をお待ちしています。
(新型コロナウイルス感染症の発生状況により、止むを得ず講座を中止させていただきます場合があります。)

※①と②、③と④は、それぞれ同じ講座内容です。

■参加費 無料

■申込み (先着順) 1人1講座のみ、またサロン・団体で申し込みの場合は2人まで参加可能とさせていただきます。

■主催・問合わせ・申込み先
米子市ボランティアセンター

(水曜休館日)

TEL 23・5455

FAX 37・3855

日にち	① 1/18 (月)	② 2/ 1 (月)	③ 2/16 (火)	④ 2/19 (金)
時間	10:00 ~ 11:30		13:30 ~ 15:00	
内容・講師	◆新型コロナウイルス感染症予防について 講師：米子市健康対策課 保健師 ◆チェアヨガや歌リズム・歌体操をやってみよう！ 講師：デイサービスセンター博愛苑 NESTA パーソナルフィットネストレーナー 大島雅子さん		◆新型コロナウイルス感染症予防について 講師：米子市健康対策課 保健師 ◆脳が喜ぶ！心が笑う！臨床美術 講師：臨床美術士 足立忍さん	
定員	各 30 人		各 15 人	
場所	ふれあいの里 4階 中会議室 1・2			

よろしくお願ひします

令和2年9月より米子市ボランティアセンター、米子ファミリー・サポート・センターが所属する福祉のまちづくり推進課長となりました。

米子市社協では機構改革により本年9月より5課に再編成されました。福祉のまちづくり推進課では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう、地域共生社会を目指した地域づくりに取り組んでまいります。

ボランティアセンターの担当をさせてもらうのは初めてになりますので、センターに関わる皆さまに色々とお教えさせていただきながら、センター運営やボランティア活動を支援していきたいと思ひます。また市民に求められる新たな取組みにもチャレンジしていきたいと考えておりますので、職員一同、今後ともよろしくお願ひいたします。

福祉のまちづくり推進課

課長 森本 一義

4月より、米子市ボランティアセンターに異動になりました。昨年度までの2年間、米子ファミリー・サポート・センターで子育て支援事業に携わり、この度の異動により、再び米子市ボランティアセンターでの勤務となりました。また、皆さんに色々とお教えいただきたくお願ひいたします。

米子市ボランティアセンター

定常 有紗

まち 私たちの地域のアスリート



～パラリンピック カヌーについて～

リオデジャネイロ 2016 大会からパラリンピックの正式競技となったカヌー。ボートとは異なり、選手は進行方向に向かって座り、1艇に1人が乗り、8艇が一斉にスタート。パドル(櫂)を使って漕ぎ進み、タイムを競う種目です。パラリンピック競技となっているのは障害物のない直線コースで着順を競う個人 200メートルスプリントで、リオデジャネイロ 2016 大会ではカヤック種目が行われました。東京 2020 大会では、これにヴァー種目(VL)が加わり、カヤック(KL)とヴァー(VL)は、艇とパドル(櫂)の形状が異なり、漕法も異なってくるそうです。

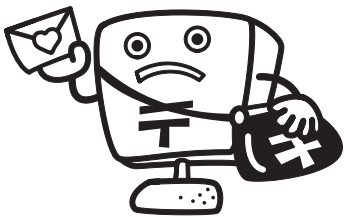
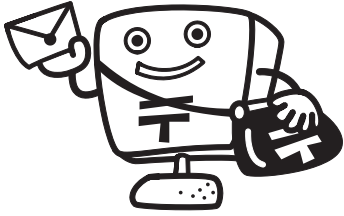


イベント&講座



まちがい探し

まちがいが3つあるよ。
探してみてね。



ゴスペルオーブ ウインターコンサート

ゴスペルとは全身全霊で生かされていることの喜び、感謝と愛をいっぱい込めて、そして平和を願いながら歌う癒しと感動の歌です。

ソウルフルな歌声は、元気、希望、勇気が湧いてきます。子どもから大人まで、みんなで一緒に楽しみましょう！

■日時 12月27日(日) 開場13:30 開演14:00

■会場 米子市公会堂 大ホール

■出演 ゴスペルキッズ&Way・チームハレルヤ・ベシゴ・ノーバオーブ・スマイル・素敵なゲスト(お楽しみに!)

■入場無料

■問い合わせ ゴスペルオーブ 代表 小徳 浩子 TEL090-7130-6251



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクを着用ください。

令和2年度あいサポーター ステップアップ研修開催

日頃、あいサポート運動の推進に取り組んでいただいている“あいサポートメッセンジャー”や“あいサポート企業・団体”の皆様を対象に、身体障がい(肢体不自由)、精神障がいの理解をさらに深めていただき、今後の活動に役立てていただくため開催します。

【西部会場】

■日時 1月15日(金) 13:30~15:45

■会場 米子コンベンションセンター「第7会議室」

■内容 研修①「身体障がい(肢体不自由)の理解」

講師 福永 幸男氏(全国脊髄損傷者連合会山陰支部長)

研修②「精神障がいの理解」

講師 鳥取県精神障害者家族会連合会

■参加費 無料(定員30名程度)※定員になり次第締切

■申込方法 参加申込書は、鳥取県社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。または、下記問合せ先までご連絡ください。

■問い合わせ・申込み先

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内

メールアドレス: aisapo@tottori-wel.or.jp

TEL0857(59)6344 FAX0857(59)6340

ボランティアに関する情報をお気軽にお寄せ下さい。

●「ぼらんていあ情報」の置いてあるところ
公民館・市役所・市立図書館・市児童文化センター・
市文化ホール・鳥取銀行市内各店・米子信用金庫市内各店・
日交バスセンター・ふれあいの里等
◆この情報誌に関するお問い合わせ先
米子市錦町1丁目139-3「ふれあいの里」内
TEL23-5455 FAX37-3855
E-mail/vcyonago@chukai.ne.jp

12月・1月休館日

【12月】

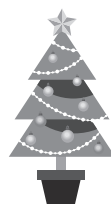
2日、9日、16日、23日、29~31日

【1月】

1~3日、6日、13日、20日、27日

※水曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館日となります。

開所時間 8:30~17:15



気付けば年末・・・嬉しいことや、凹むこと、様々な経験をした1年で残る2020年となりました。
来年は、どんな1年になるのか、今から楽しみのおな、不安なような...。皆さん、素敵な年末年始をお過ごしください。
(あり)

編集後記